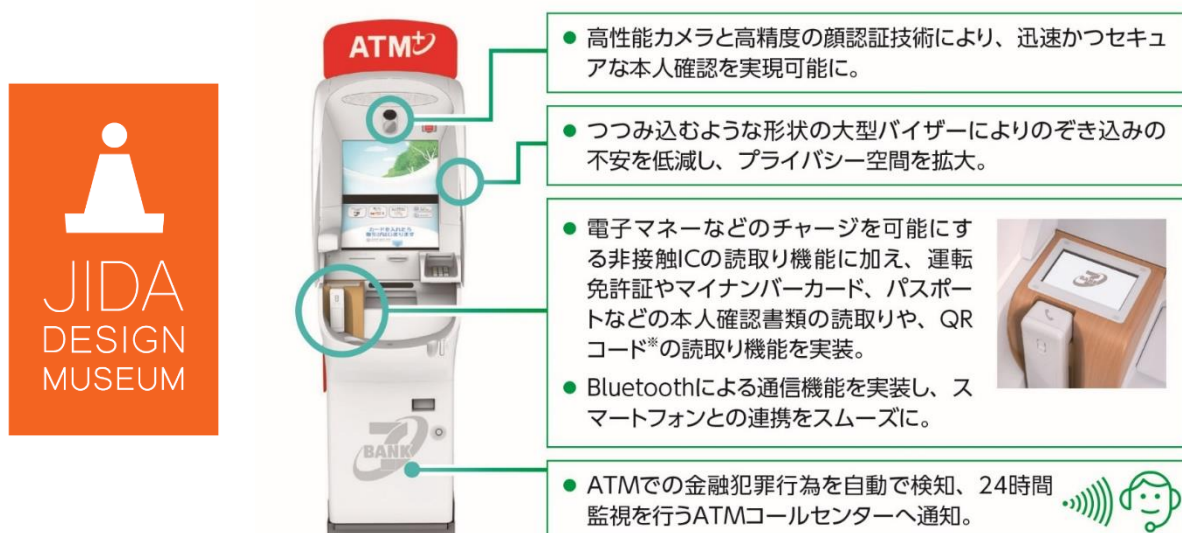


2022 年 11 月 25 日

セブン銀行の新型 A T M が JIDA デザインミュージアムセクションに選定

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松橋 正明、以下 セブン銀行）の新型 A T M「A T M+（plus）」が、公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会による JIDA デザインミュージアムセクション Vol. 24 の選定製品に選出されました。JIDA デザインミュージアムセクションに A T M デザインが選定されるのは初めてとなります。なお、該当の新型 A T M は 2019 年 9 月より関東圏から順次入れ替えを進めており、2022 年 9 月末現在で全体の約 5 割の進捗、2024 年度に全国 26,000 台以上の入替えが完了する予定です。



【審査員の講評】

セブン銀行として4世代目となるA T Mである。丸みを帯びた柔らかなフォルムの外観や操作部まわりのデザインから、既存のA T Mには無い、ユーザーに寄り添う細やかな姿勢が感じられる。大型画面を2つ搭載した操作部のGUIデザインも同様に、音声や視覚表現がソフトな印象である。最新テクノロジーが搭載されたマシンでありながら、ユーザーフレンドリーを実現する優れたデザインである。

【新型A T Mについて】

セブン銀行の新型A T Mの開発においては、従来のA T Mの世界観を広げ、単なる現金プラットフォームではなく、デジタル化・社会変革の中でさまざまなニーズに応えるサービスを提供するサービスプラットフォームへの進化を意図しました。様々な利用者や利用シーンを想定し、特許技術を含む先進的な開発に取り組んだ結果、顔認証による本人確認やQRコードの読取りなど、多様なニーズにお応えするサービスプラットフォームとしての機能を拡充いたしました。また、「誰一人取り残されない」デジタル社会の実現に向けて、安全性や操作性に配慮するとともに、利用者におもてなしを感じさせるユニバーサルデザインを追求した新しい時代のA T Mとなっております。

新型 A T Mの詳細はこちらをご覧ください。

https://www.sevenbank.co.jp/oos/adv/tmp_192.html

新たな価値の提供	・ 顔認証や確認書類の読取りによるスムーズな本人確認は特許を取得^{*2} ・ コード決済や情報読み取り機能の追加で実現する操作の簡易化 ・ Bluetooth 機能によりスマートフォンと A T Mの情報連携が可能
さらに使いやすく	・ より大きな画面・文字で、見やすさ・使いやすさを向上 ・ 各種操作の位置下げや荷物置き・杖掛けの設置など、ユニバーサルデザインを追求 ・ テンキーの色や画面内の配色について視覚障がい者の方にも配慮 ・ ハードウェア・画面 UI のいずれもカラーユニバーサルデザイン認証^{*3}を取得
安全・安心の追求	・ 包み込むような曲面バイザーによるプライバシー空間の拡大 ・ A T Mにおける金融犯罪を自動で検知する防犯対策 ・ 警備会社のスマートフォンを電子カギとして活用^{*4}し、障害時の駆けつけ対応を迅速化
環境負荷低減	・ 開発時から消費電力を意識した設計・部材選定により、消費電力・CO₂排出量は現行 A T M対比約 40%低減 ・ AI・IoT による有人才オペレーション運営の効率化

(注 1) QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

(注 2) 名称：本人認証装置およびプログラム (特許番号第 6513866 号)

(注 3) CUD 認証は特定非営利活動法人カラーユニバーサルデザイン機構が行う、色覚の多様性に対応している製品だと認定する認証です。

(注 4) 名称：現金自動預払機 (特許番号第 6522838 号)

【JIDA デザインミュージアムについて】

公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会が、社会に寄与する質の高い製品を選定し表彰すると共に、その製品を収集保管して次世代に伝え、教育、産業、生活へ文化的貢献を行うことを目的として、製品集の図録発刊と展示会を通じ、デザインの普及啓発活動を行う事業です。24 回目を迎える今回は、JIDA の会員および一般の方より推薦された 230 点から 54 点が選定されました。

<http://jida-museum.jp/collection.html/selection.html/selection24>

■株式会社セブン銀行について <https://www.sevenbank.co.jp/>

セブン銀行は、セブン&アイグループ各店舗をはじめ、空港や駅、金融機関店舗等に 26,000 台以上の A T Mを設置し、一日約 250 万人のお客さまにご利用いただく、安心・安全・便利な A T Mプラットフォームサービスを提供しています。また、セブン銀行口座や連結子会社を通じて、新たな金融サービスを提供。米国とインドネシア、フィリピンでは、これまでの知見を活かした A T M運営事業を展開しています。これからも、“お客さまの「あったらいいな」を超えて、日常の未来を生みだし続ける。”というパーパスの実現に向けて、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

以上